

ハワイでの挙式と観光



大沢 篤郎

OSAWA

Atsuro

オリジナル設計(株)

水インフラ本部上水道部水道課

私事ですが、昨年7月にハワイで挙式を行わせていただきました。今回は、その時の初めての海外挙式&海外観光についてお話いたします。

まず、海外で挙式を行うにあたっての当初の思いとして、楽しみなどの期待の感情より、初めての海外に対しての不安感の方が強かったです。それは、自分が英語も話せず、現地のこともよく知らないなかで1週間も滞在できるのだろうか、また、犯罪などに巻き込まれたらどうしようなどと思っていたからです。ですが、その不安感は、ハワイについての雑誌や実際にハワイに訪れたことのある知人からの情報などですぐに解消することができました。言語について、挙式や観光を行う予定であったワイキキなどが位置するセントラルエリアと呼ばれる地区では、現地人より観光客(ほとんど日本人)の数が多く、ホテルマン、飲食店や観光ショップの店員さんも日本語で対応してくれるとのことでした。また、治安については、観光客が少ない地域での犯罪が多発していたため、今回の渡航ではガイドマップに載っている、いわゆる王道の観光地を行動プランに組込むことでリスクを回避しました。これらにより、不安感は少なくなり、期待感がとても強くなりました。

今回の挙式を含めた旅行は、旅行会社のプランに

沿ったものだったので、準備等がとてもあっけないものだったように思えました。挙式に関しての打合せも、国内では2回しかありませんでした。打合せ内容が薄いわけではなかったのですが、ただ、国内挙式の場合は10回くらいの事前打ち合わせがあるものだと想像していたため、その点では少し不安になりました。また、妻には海外旅行の経験があったので、渡航の準備については、いろいろ頼ることができ、自分ではパスポート作りとESTA申請くらいしかやれることはありませんでした。

私自身の不安材料として、長時間におよぶフライトがありました。私は飛行機に乗ると基本的に座席の狭さと耳鳴りであまり寝ることができない体質だったからです。国内便だとせいぜい2時間我慢すればよかったのですが、今回は約7時間かかるため、ちゃんと休息できるかどうかがとても不安でした。というのも、スケジュール的に成田空港からの出発が21時で約7時間のフライトを経てからのホノルル空港への到着が、同日の10時前(日本との時差は19時間)となり、さらに翌日の挙式のための打合せが13時からあったためどうしても睡眠が必要になっていたので。しかし、悪い予感が的中し、耳栓などの対策をしてもどうしても1時間くらいしか寝ることができず、挙式前日はへとへと状態になってしまいました。なので、ハワイ初日は特に観光することもできず、挙式打合せ後はホテル内にあるローソンで簡単に済ませ、すぐに寝てしまいました。もっと別の睡眠対策を取っておくべきだと反省しました。

落ち着く間もなく挙式当日を迎えてしまいました。が、幸いにも天候に恵まれ、親族たちにも参列してもらい、人生最高の挙式を行うことができました。いろいろ不安なところがあって、大変な思いもしましたが、ハワイで挙式を行えてとても良かったと思います。



ザ・マカナチャペルでの挙式



クラッキンキッチンのスウィートアート

心配していた挙式も無事に終えることができたので、3日目からは心置きなく観光ができました。自然を感じられるアクティビティもいいですが、私たちはショッピングと食事をメインに満喫することにしました。食事については、日本にいたときからテレビなどでもよく取り上げられており、どうしても行ってみたかったお店をめぐりました。大きなステーキが有名なウルフギャング、手づかみで魚介を食べるクラッキンキッチン、パンケーキやワッフルなどのハワイならではのスイーツが楽しめるエッグスンシングス。日本にもあるお店ですが、どうしても現地の雰囲気気で食事がしたく外せないお店でした。ウルフギャングでは念願のトマホークステーキを堪能することができましたし、付け合わせのハウレンソウのソテーがとてもおいしかったです。クラッキンキッチンでは、ロブスターなどを回り気にせず手づかみで食べることができ、特にデザートで頼めるスウィートアートはテーブルの上にソースやフルーツなどでハワイのビーチを再現してくれるサービスがあり、味だけでなく見た目もおいしいメニューとなっていました。エッグスンシングスは日本にあるお店によく行っていたのですが、現地のお店はとにかくボリュームで1人1品では食べきれないほどでした。こういった有名店のうれしいところは、メニューが日本語表記なものを用意してくれているところです。店員もすぐに日本人だと気付いてくれるので、何も言わなくても日本語で話しかけてくれるのでとても安心して食事を楽しむことができました。さらには、日本人が経営しているパイオニアサルーンにも行きました。お弁当のような形式になっていて、日本人好みの味付けでポン酢付きの豆腐ハンバーグなどのメニューがあり、日本の

味を思い出したくなった時に訪れるのがおすすめです。などなど、まだまだ紹介しきれないほどの魅力あるお店が多数ありますが、今回はこのくらいにしておきます。

続いてショッピングですが、ワイキキ周辺のバスで行けるアラモアナ・センターやロイヤル・ハワイアン・センターもよいのですが、ワイカレ・アウトレットモールをおすすめします。アウトレットへの移動手段としてワイキキからシャトルバスが出ているのですが、日に本数が少ないことと、約1時間の移動時間に対して寄り道ができないため、レンタカーでの移動がおすすめです。アウトレットモールの他にも、コストコやジュラシックパークのロケ地で有名なクアロア・ランチを1日で回ることができました。ハワイでは日本の普通免許があれば公道の運転が可能なので、アメリカの交通ルールだけしっかり把握しておけば問題なく運転ができると思います。

はじめての経験づくしでしたが、とても良い思い出になりました。帰国してからすぐに次のハワイ旅行をいつにしようか考えるほどです。ハワイについて、訪れたことがある方は多いと思いますが、まだ行ったことが無く海外旅行に不安がある方には絶対におすすめです。



クアロア・ランチ、バスツアー受付前